

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成29年12月14日(2017.12.14)

【公開番号】特開2017-196518(P2017-196518A)
 【公開日】平成29年11月2日(2017.11.2)
 【年通号数】公開・登録公報2017-042
 【出願番号】特願2017-153799(P2017-153799)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年9月8日(2017.9.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

特典を付与する特典付与手段と、

前記特典を付与するか否かを判定する特典付与判定手段と、

前記特典付与判定手段の判定結果に基づいて、前記判定結果を示唆する示唆報知手段と

、

を備えた遊技機において、

前記示唆報知手段は、

前記特典が付与される信頼度を示唆するキャラクタ画像要素を、種類の異なるキャラクタを夫々模した複数種類のキャラクタ画像要素の内から前記信頼度に対応させて設定する信頼度示唆要素設定手段と、

前記信頼度示唆要素設定手段によって設定された種類の前記キャラクタ画像要素を表示する信頼度示唆要素表示手段と、

前記信頼度示唆要素表示手段によって前記キャラクタ画像要素が表示された後、前記キャラクタ画像要素と異なる演出画像要素を、該キャラクタ画像要素の前記種類に対応させた表示色で表示する演出画像要素表示手段と、

を有することを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

前記目的を達成するため請求項1に係る遊技機は、特典を付与する特典付与手段と、前記特典を付与するか否かを判定する特典付与判定手段と、前記特典付与判定手段の判定結果に基づいて、前記判定結果を示唆する示唆報知手段と、を備えた遊技機において、前記示唆報知手段は、前記特典が付与される信頼度を示唆するキャラクタ画像要素を、種類の異なるキャラクタを夫々模した複数種類のキャラクタ画像要素の内から前記信頼度に対応させて設定する信頼度示唆要素設定手段と、前記信頼度示唆要素設定手段によって設定された種類の前記キャラクタ画像要素を表示する信頼度示唆要素表示手段と、前記信頼度示

唆要素表示手段によって前記キャラクタ画像要素が表示された後、前記キャラクタ画像要素と異なる演出画像要素を、該キャラクタ画像要素の前記種類に対応させた表示色で表示する演出画像要素表示手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

請求項1に記載の発明によれば、特典を付与する特典付与手段と、前記特典を付与するか否かを判定する特典付与判定手段と、前記特典付与判定手段の判定結果に基づいて、前記判定結果を示唆する示唆報知手段と、を備えた遊技機において、前記示唆報知手段は、前記特典が付与される信頼度を示唆するキャラクタ画像要素を、種類の異なるキャラクタを夫々模した複数種類のキャラクタ画像要素の内から前記信頼度に対応させて設定する信頼度示唆要素設定手段と、前記信頼度示唆要素設定手段によって設定された種類の前記キャラクタ画像要素を表示する信頼度示唆要素表示手段と、前記信頼度示唆要素表示手段によって前記キャラクタ画像要素が表示された後、前記キャラクタ画像要素と異なる演出画像要素を、該キャラクタ画像要素の前記種類に対応させた表示色で表示する演出画像要素表示手段と、を有する構成としたことによって、特典が付与される信頼度を示唆するキャラクタ画像要素の趣向性を高めることが可能となる。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 3 】

つまり、特典が付与される信頼度を示唆するキャラクタ画像要素が表示された後、キャラクタ画像要素と異なる演出画像要素を該キャラクタ画像要素の表示態様に対応させて表示することによって、キャラクタ画像要素の表示態様に応じて特典付与判定手段の判定結果を示唆する演出が変化するため、キャラクタ画像要素の趣向性を高めることができる。

【 手続補正 1 0 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 1 4

【 補正方法 】 削除

【 補正の内容 】

【 手続補正 1 1 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 1 5

【 補正方法 】 削除

【 補正の内容 】

【 手続補正 1 2 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 1 6

【 補正方法 】 削除

【 補正の内容 】

【 手続補正 1 3 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 1 7

【 補正方法 】 削除

【 補正の内容 】

【 手続補正 1 4 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 1 8

【 補正方法 】 削除

【 補正の内容 】

【 手続補正 1 5 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 3 1 7

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 0 3 1 7 】

例えば、上記実施形態にかかる技術的思想は、パチンコ遊技機以外の遊技機、例えばコイン遊技機やスロットマシン等にも適用可能である。すなわち、当否を判定する判定手段や、表示手段、演出態様を選択する演出態様選択手段を備える遊技機であれば、全てに適用可能である。

(付記)

また、本発明に係る遊技機を具体化した実施例について上記に説明したが、遊技機は以下の構成を有することも可能であり、その場合には以下の効果を奏する。

例えば、第 1 の構成は以下のとおりである。

特典を付与する特典付与手段と、前記特典を付与するか否かを判定する特典付与判定手段と、前記特典付与判定手段の判定結果に基づいて、前記判定結果を示唆する示唆報知手段と、を備えた遊技機において、前記示唆報知手段は、前記特典が付与される信頼度を示唆する信頼度示唆要素の表示態様を前記信頼度に対応させて設定する信頼度示唆要素設定手段と、前記信頼度示唆要素設定手段によって設定された前記表示態様で前記信頼度示唆要素を表示する信頼度示唆要素表示手段と、前記信頼度示唆要素表示手段によって前記信

信頼度示唆要素が表示された後、前記信頼度示唆要素と異なる演出画像要素を該信頼度示唆要素の前記表示態様に対応させて表示する演出画像要素表示手段と、を有することを特徴とする。

上記構成を有する遊技機によれば、特典を付与する特典付与手段と、前記特典を付与するか否かを判定する特典付与判定手段と、前記特典付与判定手段の判定結果に基づいて、前記判定結果を示唆する示唆報知手段と、を備えた遊技機において、前記示唆報知手段は、前記特典が付与される信頼度を示唆する信頼度示唆要素の表示態様を前記信頼度に対応させて設定する信頼度示唆要素設定手段と、前記信頼度示唆要素設定手段によって設定された前記表示態様で前記信頼度示唆要素を表示する信頼度示唆要素表示手段と、前記信頼度示唆要素表示手段によって前記信頼度示唆要素が表示された後、前記信頼度示唆要素と異なる演出画像要素を該信頼度示唆要素の前記表示態様に対応させて表示する演出画像要素表示手段と、を有する構成としたことによって、特典が付与される信頼度を示唆する信頼度示唆要素の趣向性を高めることが可能となる。つまり、特典が付与される信頼度を示唆する信頼度示唆要素が表示された後、信頼度示唆要素と異なる演出画像要素を該信頼度示唆要素の表示態様に対応させて表示することによって、信頼度示唆要素の表示態様に依拠して特典付与判定手段の判定結果を示唆する演出が変化するため、信頼度示唆要素の趣向性を高めることができる。

また、第2の構成は以下のとおりである。

前記信頼度示唆要素の表示態様のパターンは複数設定されて、且つ、前記複数の表示態様のパターンの各々に対応する前記演出画像要素の表示パターンが複数設定されており、前記表示態様のパターンに応じて前記演出画像要素の各表示パターンを各々比較したときに、前記演出画像要素の各表示パターンは、有利な演出の進行になりやすいか否かを視覚的に認識し易い態様であることを特徴とする。

上記構成を有する遊技機によれば、演出画像要素の各表示パターンは、有利な演出の進行になりやすいか否かを視覚的に認識し易い態様であるため、遊技者は特典が付与される信頼度が高くなることを容易に認識でき、趣向性を高めることができる。

また、第3の構成は以下のとおりである。

前記演出画像要素は、前記信頼度示唆要素の表示態様に対応したメータ量のメータ表示部を含み、前記判定結果が前記特典を付与するものである場合には、前記演出画像要素表示手段は、前記メータ表示部の表示状態を所定の初期メータ量から所定の最終メータ量に増加させ又は減少させて、遊技者に前記特典が付与される旨を報知することを特徴とする。

上記構成を有する遊技機によれば、メータ表示部のメータ量が、所定の初期メータ量から所定の最終メータ量に増加し又は減少した場合に、遊技者に特典が付与されるため、メータ表示部の最終表示状態まで遊技者の興味を惹きつけることができ、趣向性を高めることができる。

また、第4の構成は以下のとおりである。

遊技者が操作可能な操作手段を備え、前記演出画像要素表示手段は、前記操作手段の操作に応じて前記メータ表示部に表示されるメータ量を増加させ又は減少させることを特徴とする。

上記構成を有する遊技機によれば、メータ表示部に表示されるメータ量が、遊技者による操作手段の操作に応じて増加し又は減少するため、操作手段の操作によって特典獲得への期待が高まるという演出を提供することが可能となり、趣向性を高めることができる。

また、第5の構成は以下のとおりである。

前記信頼度示唆要素の表示態様は、前記特典が付与される信頼度に対応する複数種類の色を含み、前記信頼度示唆要素設定手段は、前記信頼度示唆要素の色を前記信頼度に対応させて設定し、前記信頼度示唆要素表示手段は、前記信頼度示唆要素設定手段によって設定された前記信頼度示唆要素の色で該信頼度示唆要素を表示し、前記演出画像要素表示手段は、前記信頼度示唆要素表示手段によって前記信頼度示唆要素が表示された後、前記演

出画像要素を該信頼度示唆要素の色に対応させて表示することを特徴とする。

上記構成を有する遊技機によれば、信頼度示唆要素が特典が付与される信頼度に対応する色で表示された後、信頼度示唆要素と異なる演出画像要素を該信頼度示唆要素の色に対応させて表示することによって、信頼度示唆要素の色に応じて特典付与判定手段の判定結果を示唆する演出が変化するため、信頼度示唆要素の趣向性を高めることができる。

また、第6の構成は以下のとおりである。

前記信頼度示唆要素の表示態様は、前記特典が付与される信頼度に対応する複数種類の形態を含み、前記信頼度示唆要素設定手段は、前記信頼度示唆要素の形態を前記信頼度に対応させて設定し、前記信頼度示唆要素表示手段は、前記信頼度示唆要素設定手段によって設定された前記信頼度示唆要素の形態で該信頼度示唆要素を表示し、前記演出画像要素表示手段は、前記信頼度示唆要素表示手段によって前記信頼度示唆要素が表示された後、前記演出画像要素を該信頼度示唆要素の形態に対応させて表示することを特徴とする。

上記構成を有する遊技機によれば、信頼度示唆要素が特典が付与される信頼度に対応する形態で表示された後、信頼度示唆要素と異なる演出画像要素を該信頼度示唆要素の形態に対応させて表示することによって、信頼度示唆要素の形態に応じて特典付与判定手段の判定結果を示唆する演出が変化するため、信頼度示唆要素の趣向性を高めることができる。